

for 奉行シリーズ



奉行 Edge 仕訳入力クラウド



奉行 Edge 身上異動届出クラウド



奉行 Edge 勤怠管理クラウド



奉行 Edge 給与明細電子化クラウド

証憑保管 for 奉行シリーズ

起動するまでの手順書

目次

全般的な流れ	P.2
① ユーザー登録とライセンスキーの確認	P.4
② サービス利用情報の登録	P.7
③ 『奉行製品』との接続	P.11
④ 「導入ガイド」等のダウンロード	P.13

※ 『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』は、④ は必要ありません。



全体的な流れ

1 ユーザー登録とライセンスキーの確認 P. 4

「登録番号カード」を用意し、弊社サポートサイト（奉行 Net サービス）から、ユーザー情報を登録します。



以下のメールが送られてきます。



【件名】【OBC】ライセンスキー発行、および製品・サービス利用に関するご案内

《重要！》

複数の『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』または、『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』と『奉行クラウド』は、同じ環境（同じ「OBC i D」）で利用できます。

そのため、すでに『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』または『奉行クラウド』をご利用いただいているかどうかで、以降の手順が異なります。

※『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』は、以下のサービスが該当します。

- ・『奉行 Edge 労務管理電子化クラウド』
- ・『奉行 Edge 仕訳入力クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 身上異動届出クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 労務管理クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 勤怠管理クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 給与明細電子化クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』

（『奉行クラウド Edge』でも、『奉行 Edge マイナンバークラウド』『奉行 Edge 年末調整申告書クラウド』『奉行 Edge ストレスチェッククラウド』『奉行 Edge 人材情報化クラウド』『奉行 Edge 人材育成クラウド』『奉行 Edge 目標管理クラウド』については、「OBC i D」は使用しないため、上記には該当しません。）

右の 2 へ進む

2 サービス利用情報の登録 P. 7

※ 2 の手順は、すでに『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』または『奉行クラウド』をご利用か否かで異なります。（詳細はP. 7）

手順を間違えると、後から法人データを一元管理できません。

ご不明な場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』
または『奉行クラウド』を・・・



はじめてご利用の方 P. 8

メールアドレスを入力します。



以下のメールが送られてきます。



【件名】
【OBC i D】サービス利用
情報を登録してください



法人名および、「登録番号」と
「ライセンスキー」を入力します。



以下のメールが送られてきます。



【件名】
【OBC i D】導入処理を
はじめてください

すでにご利用の方 P. 10

ご利用の『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』を起動して、
ライセンスを追加します。



※すでにご利用の『奉行クラウド Edge (OBC i D利用)』と同じ法人データを一元管理できます。

（ただし、『奉行 Edge 仕訳入力クラウド』の場合は、必ず新しい法人データが作成され、別の法人データとして管理されます。）



以下のメールが送られてきます。



【件名】
【OBC i D】導入処理を
はじめてください



3 『奉行製品』との接続

P. 11

当サービスにログインします。



サービスで接続情報をコピーし、『奉行製品』で貼り付けます。

4 「導入ガイド」等のダウンロード

P. 13

※『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』は、4 は必要ありません。

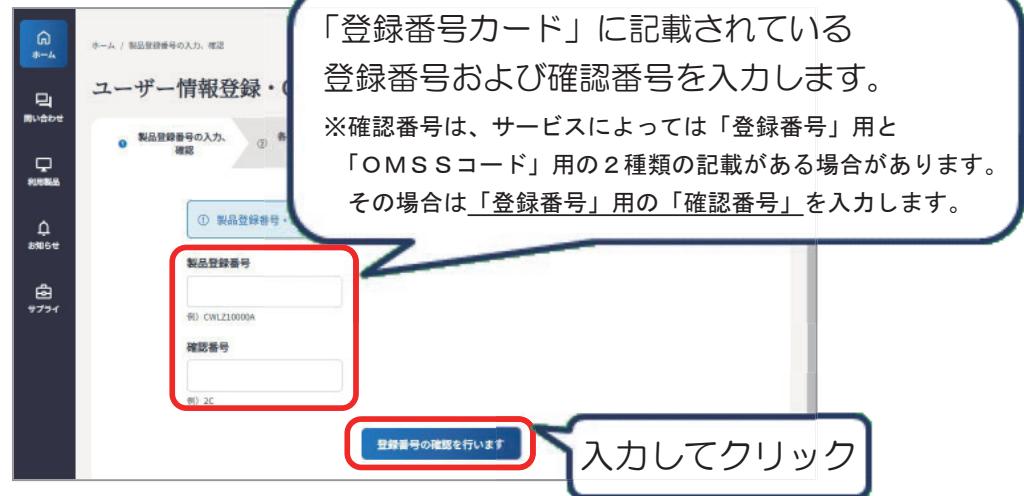
1 ユーザー登録とライセンスキーの確認

1

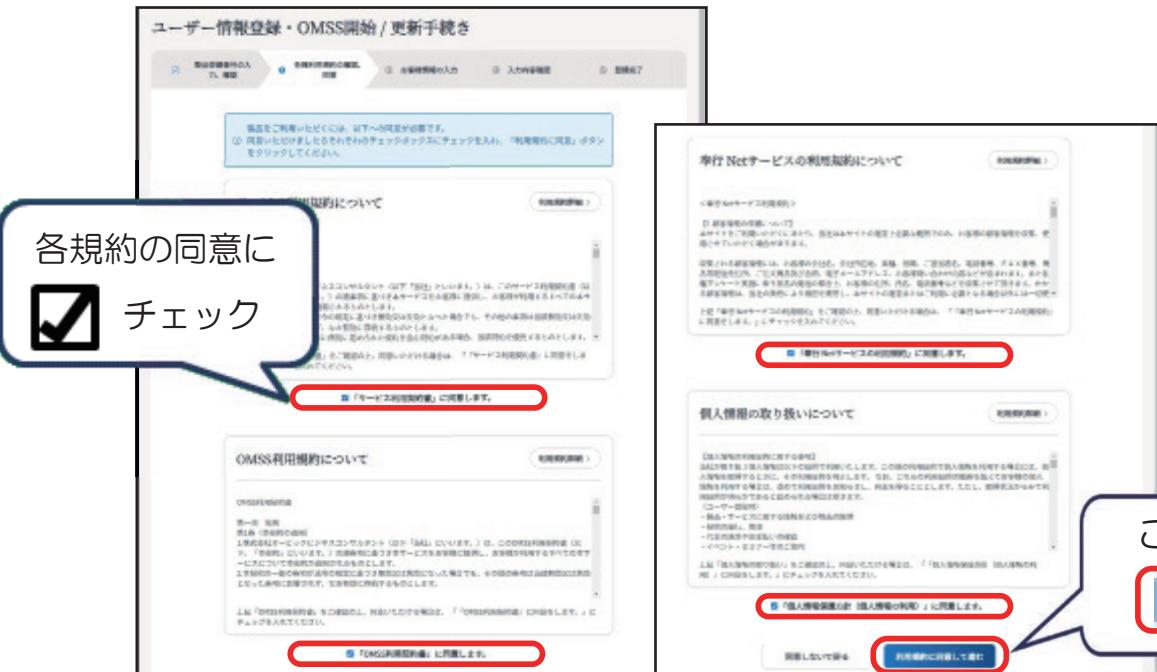
<https://id.abc.jp/hc/entry>

「登録番号カード」を用意し、
インターネットで、こちらへアクセス

2



3



ここをクリック

4

『奉行 Edge 勤怠管理クラウド』をご契約の場合で、『就業奉行 10』が同梱されている場合は、「OMSS コード」と「OMSS 確認番号」の入力は不要です。

※ご契約いただいたサービスによっては、表示内容が多少異なる場合がございます。

※ GBC membership support & service情報

DIGI member supportを登録する場合、専用コード「DIGI」をつ「登録」して頂く場合にこちらのページにて立てます。

DIGIコード登録

DIGIコード登録

「DIGIコード登録」が選択された場合は、DIGIコード「DIGI」をもつてこちらに入力して登録いただくことで、コード登録が完了となります。

② DIGIコード登録が選択されていない場合は、お手数ですが、専用コードにて登録をお願いします。

DIGI membership support & service情報を登録する場合は、こちらをご覧ください。

にクリック

確認する

確認番号は、サービスによっては「登録番号」用と「OMSSコード」用の2種類の記載がある場合があります。ここでは、「登録番号カード」に記載されている「OMSSコード」用の確認番号を入力します。

6

ホーム / 製品登録情報等の入力、確認 / 初回的 / ユーザー登録の確認 / 登録確認 / 完了

ユーザー情報登録・OMSS開始 / 更新手続き

製品登録番号の
入力、登録

各種利用規約の
確認、同意

お客様情報の入力

入力内容確認

登録完了

ご登録ありがとうございます。

製品登録番号

00000000000000000000

ライセンスキー

0001 0002 0003 0004

※表示されているライセンスキーは、製品の複数購入登録時にご入力が必要となります。

ご質問いただきましたメールアドレス宛に、ユーザー情報登録完了のご案内をお送りいたします。
24時間以内にメールが届かない場合は、お手数ですが [■実行 Netサービスの問い合わせ](#)からご連絡ください。

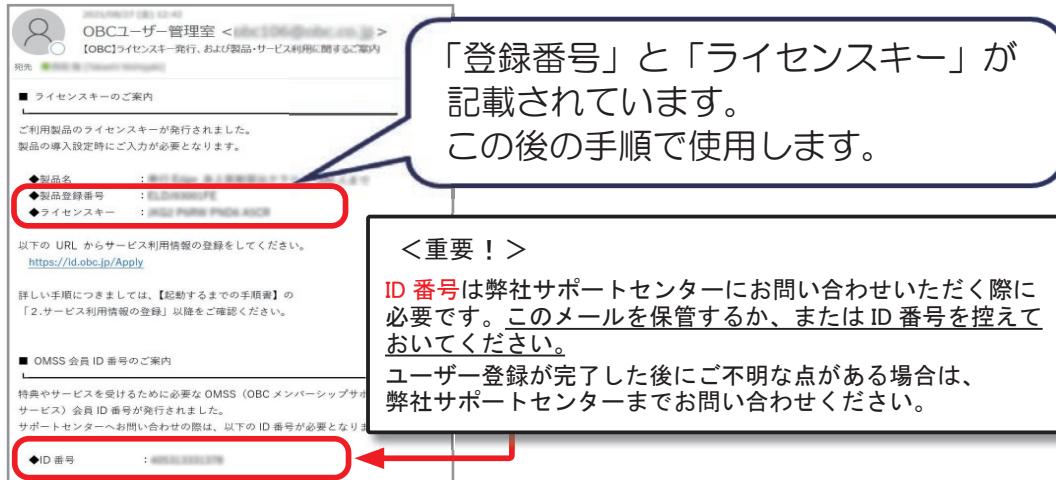
続けて他の製品のユーザー登録を行う場合は以下より行なってください。

[続けてユーザー登録を行なう](#)

7

⑤で登録したメールアドレスに、以下のメールが送られてきます

件名「【OBC】ライセンスキー発行、および製品・サービス利用に関するご案内」



「登録番号」と「ライセンスキー」が記載されています。
この後の手順で使用します。

ID番号は弊社サポートセンターにお問い合わせいただく際に必要です。このメールを保管するか、またはID番号を控えておいてください。

ユーザー登録が完了した後にご不明な点がある場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

次ページの「**2** サービス利用情報の登録」の手順は、すでに『奉行クラウド Edge (OBC iD利用)』または『奉行クラウド』をご利用いただいているかで手順が異なります。

＜注＞手順を間違えると、後から法人データを一元管理できません

ご不明な場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

次ページの **2** へ進みます。

2 サービス利用情報の登録

ご利用状況に応じて、選択してください。

<https://id.abc.jp/Apply>

インターネットで、こちらへアクセス

『奉行クラウド Edge (OBCID利用)』または『奉行クラウド』を…

※『奉行クラウド Edge (OBCID利用)』は、以下のサービスが該当します。

- ・『奉行 Edge 労務管理電子化クラウド』
- ・『奉行 Edge 仕訳入力クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 身上異動届出クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 労務管理クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 勤怠管理クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『奉行 Edge 給与明細電子化クラウド for 奉行シリーズ』
- ・『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』

(『奉行クラウド Edge』でも、『奉行 Edge マイナンバークラウド』『奉行 Edge 年末調整申告書クラウド』『奉行 Edge ストレスチェッククラウド』『奉行 Edge 人材情報化クラウド』『奉行 Edge 人材育成クラウド』『奉行 Edge 目標管理クラウド』については、「OBCID」は使用しないため、上記には該当しません。)

はじめてご利用の方



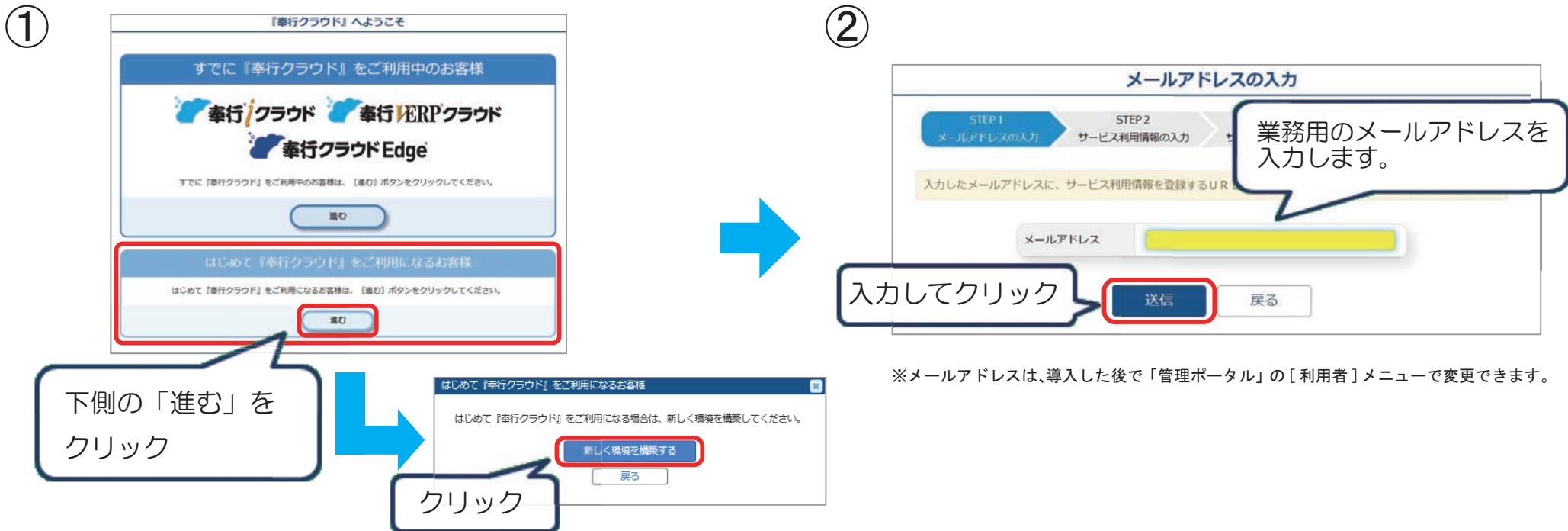
すでにご利用の方

例えば、『勘定奉行クラウド』を利用中に『奉行 Edge 勤怠管理クラウド for 奉行シリーズ』を購入した際に、別の「OBCID」で管理したい場合など、今まで利用していた『奉行クラウド Edge』や『奉行クラウド』とは、別のクラウド環境で利用したい場合は、次ページの「■はじめてご利用の方」の手順を行ってください。ただし、後から法人データを一元管理できませんので、ご注意ください。

P. 10 へ

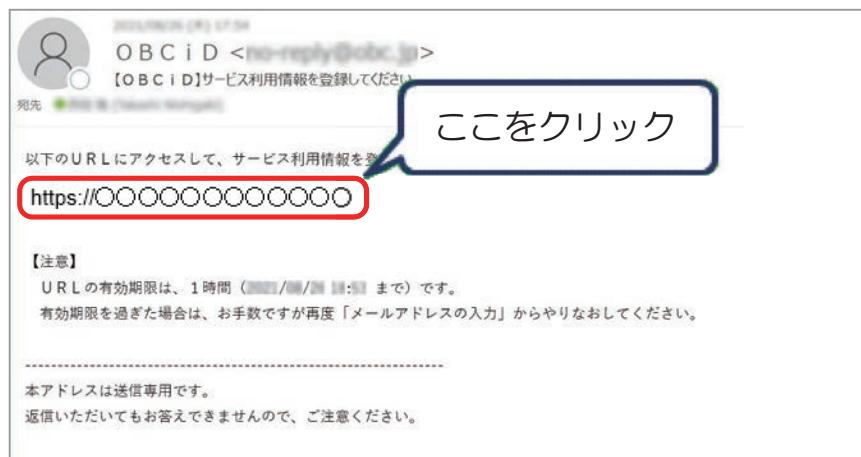
次ページへ

■ はじめてご利用の方



③ 入力したメールアドレスに、以下のメールが送られてきます。

件名「【O B C i D】サービス利用情報を登録してください」



P.6 の⑦のメールに記載
されている登録番号と
ライセンスキーを入力



5

サービス利用情報の確認

STEP 1
メールアドレスの入力
STEP 2
サービス利用情報の入力
STEP 3
サービス利用機能の確認
STEP 4
サービス利用環境の構築

以下の内容でサービス利用情報を登録し、環境を構築します。
登録はまだ完了していません。
内容をご確認のうえ、[実行]ボタンをクリックしてください。

法人情報

法人番号	9 0000 0000 0000
法人名	O B C 商事株式会社
法人名カナ	オービーシーショウジカブシカイシャ

ライセンス情報

サービス	奉行Edge 管理クラウド
登録番号	BL2000041000
ライセンスキー	3UWY-PWNE-3QCS-W300

利用者情報

サービス	奉行Edge 管理クラウド
O B C I D	admin
氏名	システム管理者
メールアドレス	admin@obc-idm.com

実行
戻る

クリック

クリック

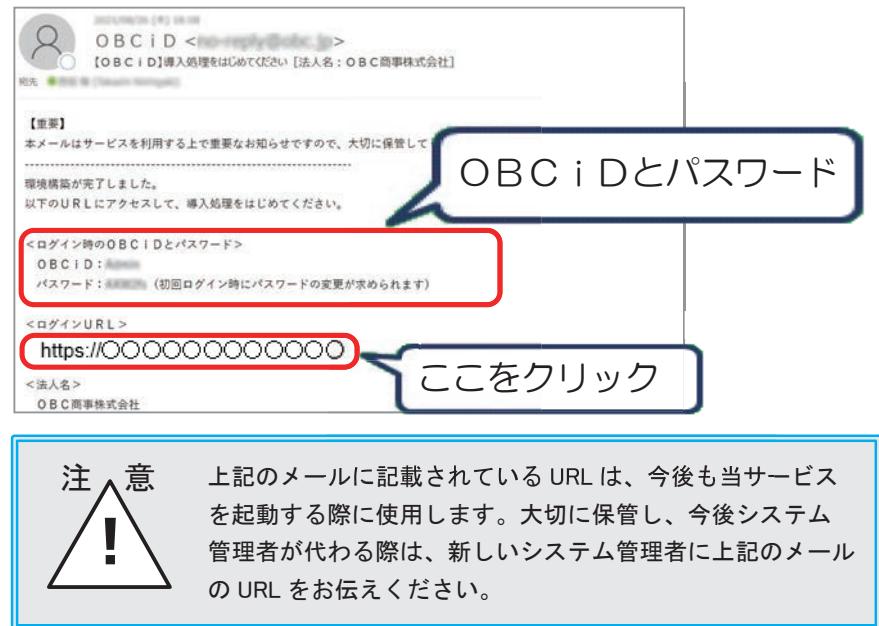
实行

戻る

6

続いて、以下のメールが送られてきます。

件名「【O B C i D】導入処理をはじめてください」



7



OBC iDとパスワードを
入力して、をクリック

8

サービスが起動します。



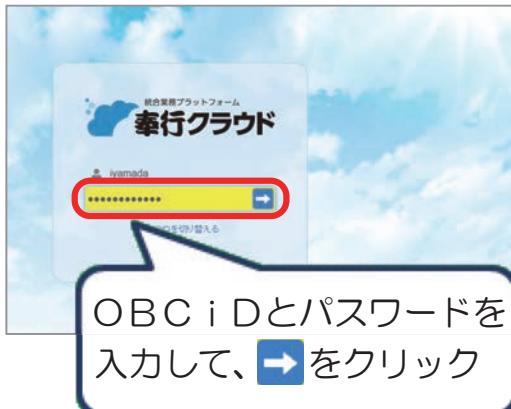
以上で、「■はじめてご利用の方」の
2の作業は完了です。

続いて、『奉行製品』との接続が必要です。

P.11 の **3** へ進みます。

■ すでにご利用の方

- ① 『管理ポータル』を利用できる利用者で、ご利用中の『奉行クラウド Edge』にログインします。

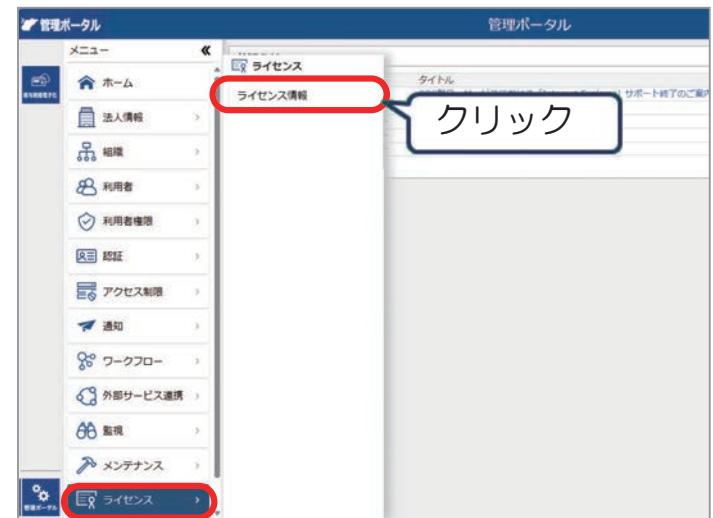


※ [ライセンス]-[ライセンス情報] メニューの
メニュー権限がある利用者でログインしてください。

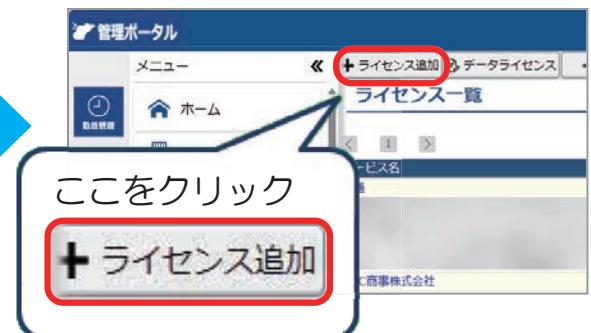
- ② 『管理ポータル』を起動します。



- ③ [ライセンス]-[ライセンス情報] メニューを選択します。



- ④ 「ライセンス追加」をクリックします。



P.6 の⑦のメールに記載
されている登録番号と
ライセンスキーを入力

- ⑤ ライセンス情報を入力し、[次へ] をクリックします。



※『奉行 Edge 仕訳入力クラウド』の場合は、次に表示される
「STEP 2」で法人情報を入力します。

- ⑥ [実行] をクリックします。
以下のメールが送られてきます。

件名「【OBC i D】導入処理をはじめてください」



※メールに記載されている URL は、今後も当サービスを起動する際に使用します。
大切に保管し、今後システム管理者が代わる際は、新しいシステム管理者に上記のメールの URL をお伝えください。

以上で、「■ すでにご利用の方」の ② の作業は完了です。

続いて、『奉行製品』との接続が必要です。

次ページへ進みます。

3 『奉行製品』との接続

あらかじめ、連携する『奉行製品』でデータ領域を作成しておいてください。

※手順は連携する『奉行製品』の「ガイドブック」をご参照ください。

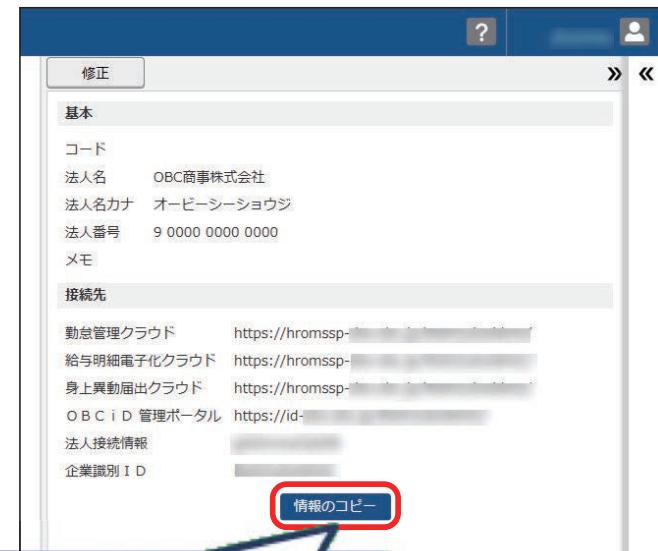
※プロキシサーバーを利用している場合は、奉行製品と接続する前に必要な設定があります。
先にP.14「補足：プロキシサーバーをご利用の方へ」の設定を確認してください。

＜『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』の場合、

『奉行製品』側で事前に必要な設定＞

- 『勘定奉行』の場合
[導入処理]-[会計期間設定]-[会計期間設定]メニューの[基本設定]ページで、電子証憑の保存を「2：クラウド（証憑保管）」に設定します。
- 『蔵奉行』の場合
[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの【管理設定】-[電子証憑設定]ページで、証憑保管の利用の「証憑保管を利用する」にチェックを付けます。

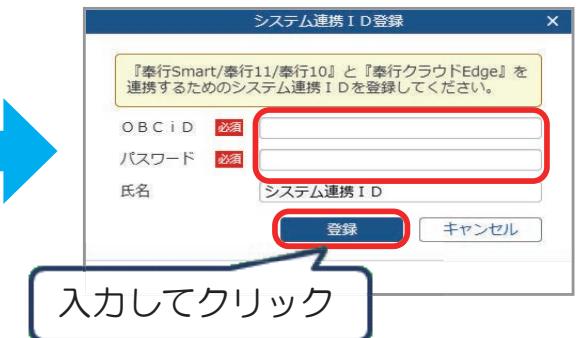
① [法人情報]-[法人情報]メニューを開きます。



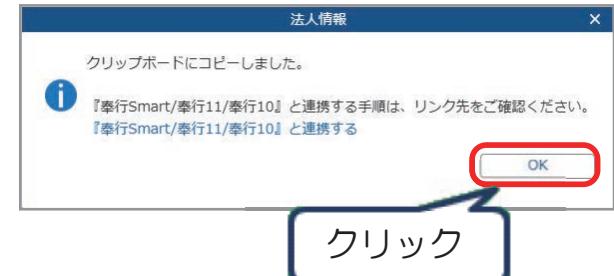
「情報のコピー」をクリック

② 任意の「システム連携ID」を入力します。

※「システム連携ID」は、『奉行製品』と連携するためのIDです。
管理者用のIDとは別に、任意のIDを用意してください。



③

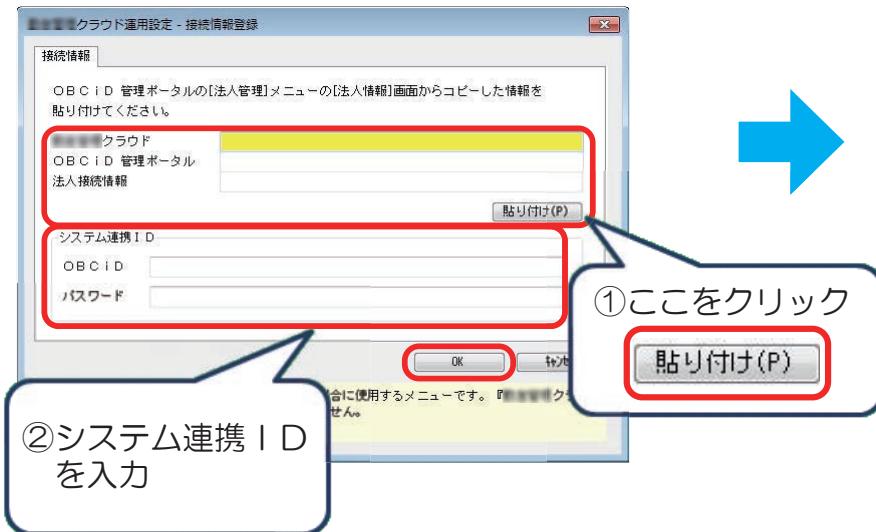


※上記画面が表示されない場合は、③へ進みます。

④ 『奉行製品』で以下のメニューを選択します。

- 『奉行 Edge 仕訳入力クラウド for 奉行シリーズ』
- 『奉行 Edge 身上異動届出クラウド for 奉行シリーズ』
- 『奉行 Edge 勤怠管理クラウド for 奉行シリーズ』
- 『奉行 Edge 給与明細電子化クラウド for 奉行シリーズ』
- 『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』

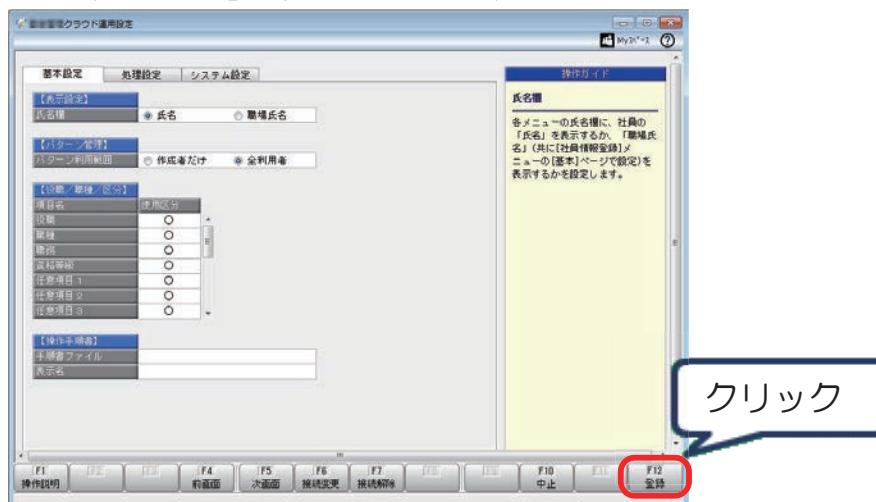
- : 『勘定奉行 Smart』『勘定奉行 11』の [導入処理]-[運用設定]-[仕訳入力クラウド連携設定] メニュー
- : 『人事奉行』の [導入処理]-[運用設定]-[身上異動届出クラウド運用設定]-[身上異動届出クラウド運用設定] メニュー
- : 『就業奉行 10』の [導入処理]-[勤怠管理クラウド運用設定]-[勤怠管理クラウド運用設定] メニュー
- : 『給与奉行』の [導入処理]-[運用設定]-[給与明細電子化クラウド運用設定] メニュー
- : 『勘定奉行』または『蔵奉行』の [導入処理]-[運用設定]-[証憑保管連携設定] メニュー



※ 『奉行 Edge 仕訳入力クラウド for 奉行シリーズ』の場合は、自動でマスターのアップロードが開始されます。
[マスターアップロード状況確認] 画面が表示されますので、すべてのマスターの実行状況が「完了」と表示されたら、サービスを利用できます。
(画面を閉じても、マスターのアップロードの処理は継続されます。)

⑤ 下記の画面が表示された場合は、必ず [登録] ボタンをクリックします。

※ 『奉行 Edge 仕訳入力クラウド for 奉行シリーズ』『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』の場合は、下記画面は表示されません。



以上で、「③ 『奉行製品』との接続」までの作業は完了です。

続いて、当サービスの導入作業に進みます。

ここからの作業は、奉行 Net サービスで当サービスの「導入ガイド」をダウンロードしてご確認ください。

「導入ガイド」のダウンロード方法は、次ページをご参照ください。

※ 『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』は次ページ以降の作業は必要ありません。

4 「導入ガイド」等のダウンロード

※『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』は「導入ガイド」等のマニュアルはありません。

続いて、当サービスのマニュアルをダウンロードしてください。

①

<https://www.Obcnet.jp/docdl/>

インターネットで、
こちらへアクセス



②

製品ツールダウンロード

製品ツールダウンロード手順はこちら

・製品ツールダウンロードのご利用には、事前にご購入のOBC製品の「ユーザー登録登録番号」および「ライセンスキー登録番号」が必要になります。

・ユーザー登録登録番号はこちら
ライセンスキー登録番号はこちら

・製品登録番号 (ID:18) お取扱い利用の製品の登録番号をご入力ください。(例: CH14000000)
登録番号の確認方法はこちら

・お問い合わせ用のプログラムは、ダウンロードできませんが、「OBCトレージャー」のプログラムは、製品ツールダウンロードからダウンロードできます。

製品登録番号(半角英数字)
例: CH1210000A

電話番号(半角英数字)
例: 0333422204

製品ツールダウンロード画面に進む

＜※＞・登録番号は、当サービス（『奉行クラウド Edge』用）の登録番号です。
(連携する『奉行製品』の登録番号ではありません。)

・電話番号は、P. 5の⑤で登録した番号です。

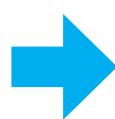
登録番号と電話番号
＜※＞
を入力してクリック

③

「導入ガイド」等をクリックして、ダウンロードします。

※提供されるマニュアルは、ご契約いただいたサービスにより異なります。

※『奉行 Edge 仕訳入力クラウド』の場合は、「導入ガイド」をクリックすると、
Web ページが開きます。



製品ツールダウンロード

奉行Edge 動産管理クラウド

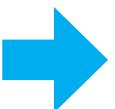
導入ガイド
<はじめにお読みください>
当システムの導入手順を記載しています。
当マニュアルは、システムの概要やマニュアルの改善に付いて各章ごとに改訂される場合があります。

通用ガイド
社員の登録や異動など、運営手順に沿った業務の流れや手順を記載しています。
当システムの運用手順に応じて改訂ください。

従業員向け業務マニュアル
従業員向けの業務マニュアルを作成する際に、ベースとして利用できる
各システムの操作手順を記載しています。
従業員が各自の操作や申請を行う際に、お客様の会社のルール等を追記・付記した「従業員向けマニュアル」を作成される場合はご活用ください。

当マニュアルの記載内容および使用方法は、サービスの変更は、サービスの変更やマニュアルの改訂に伴い、予告なく改訂される場合があります。

ダウンロード



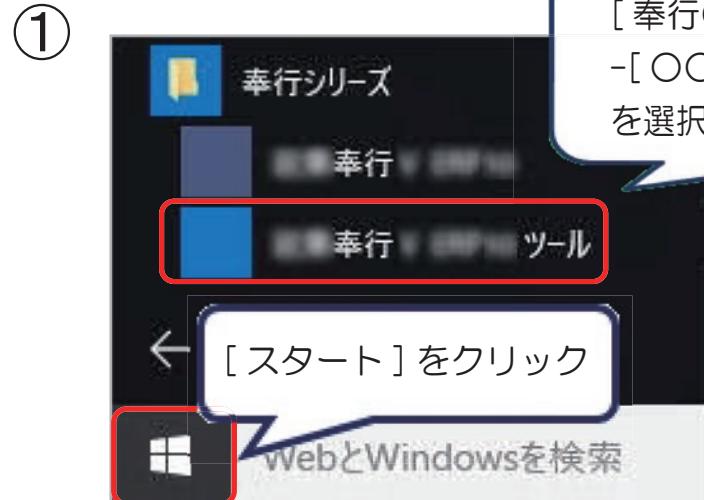
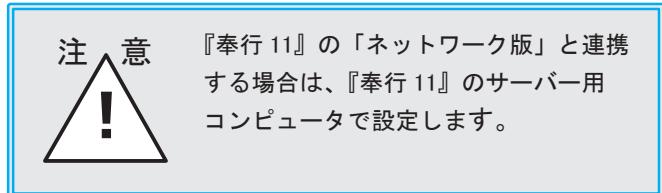
導入手順を記載しています。

続いて、「導入ガイド」に記載されている手順にしたがって、
当サービスの導入を進めてください。

補足：プロキシサーバーをご利用の方へ

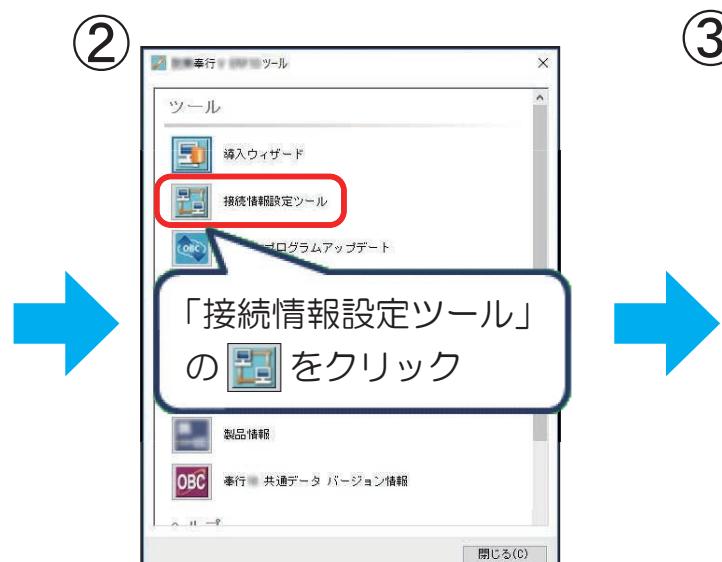
当サービスは、『奉行製品』とインターネットを介して接続しています。

プロキシサーバーをご利用の場合は、『奉行製品』から当サービスに接続する際に、あらかじめ、『奉行製品』がセットアップされているコンピュータで以下の設定が必要です。
※プロキシサーバーを利用しているかは、ネットワーク管理者にご確認ください。

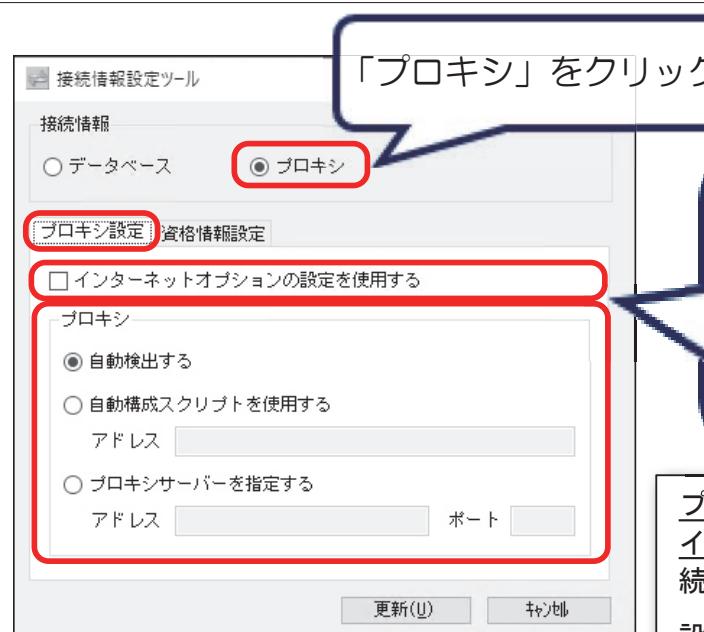


[奉行〇〇シリーズ]
-[〇〇奉行〇〇 (Server) ツール]
を選択

※画面はOSや製品により、多少異なります。



※画面は製品により、多少異なります。
※ユーザー アカウント制御のメッセージが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。

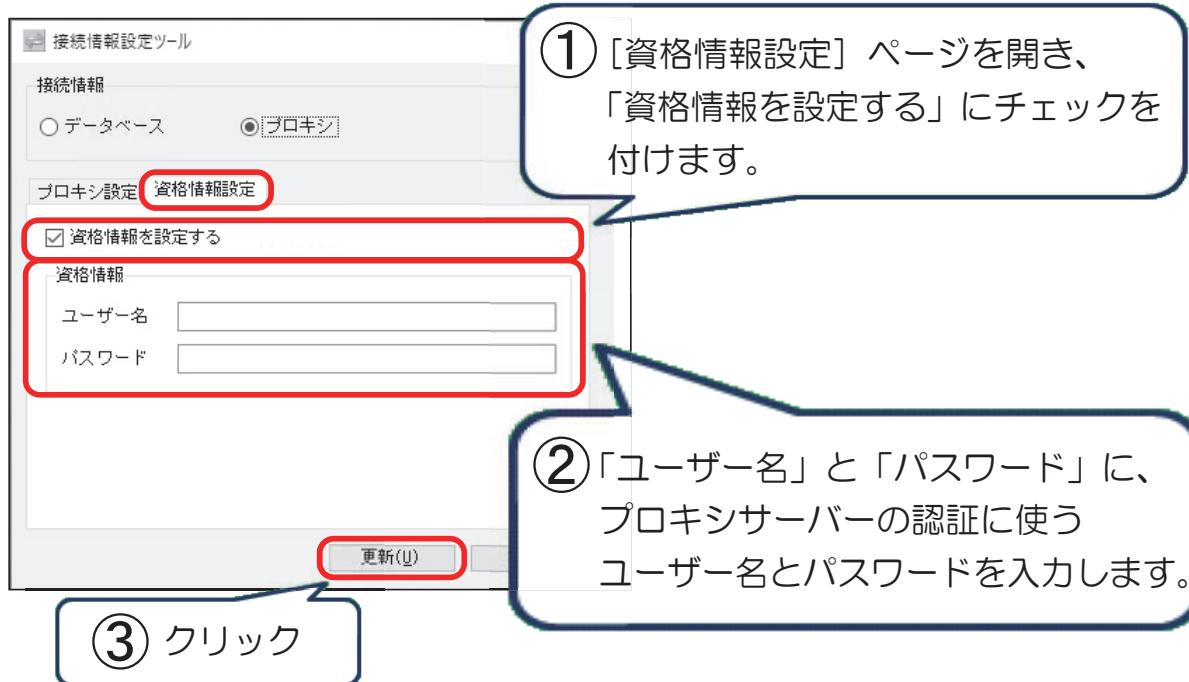


[プロキシ設定] ページで
「インターネットオプションの設定を使用する」のチェックを外し、
プロキシサーバーへ接続する方法を
設定します。

プロキシサーバーで認証されたユーザーだけを
インターネット通信できるように設定している場合は、
続いて次ページへ進みます。

設定していない場合は、[更新] ボタンをクリックして
設定作業が完了です。

プロキシサーバーで認証されたユーザーだけをインターネット通信できるように設定している場合



以上で、プロキシサーバーに関する設定の作業は完了です。



Memo



Memo

— 禁無断転載 —

2025年10月24日 第21版

著者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ
発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

<https://www.obc.co.jp>

■ 落丁、乱丁がございましたら、お取りかえいたします。

